【レジメン名】mFOLFOXIRI＋ベバシズマブ療法

【病名】治癒切除不能・進行再発の大腸癌

【投与量】

Day 1に投与

ベバシズマブ	5mg/kg：90分かけて※[1])
イリノテカン	150mg/m²：60分かけて
オキサリプラチン	85 mg/m²：120分かけて※[2])
レボホリナートカルシウム	200 mg/m²：120分かけて※[2])
フルオロウラシル(持続静注)	2400 mg/m²：46時間持続投与

1クールを14日間とする

※[1]）忍容性を確認後に短縮可

※[2]）同時に投与

	Day 1	Day 2	……	Day 15
ベバシズマブ	↓			↓
イリノテカン	↓			↓
オキサリプラチン	↓			↓
レボホリナートカルシウム	↓			↓
フルオロウラシル(持続静注)	→	→		→

★備考

・オキサリプラチン投与時に発現する過敏症を軽減させる為、投与前に抗アレルギー剤（ジフェンヒドラミン等）の投与を施行

・高度催吐性リスク

ホスネツピタント適用

デキサメタゾン4 mgをDay 2より1回1錠 1日2回(朝・昼) 3日間服用

オランザピン5mgをDay1より1回1錠1日1回(夕)4日間服用